

製品名: IKB アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87700**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:39 kDa

抗原情報

遺伝子名	IKB alpha
別名	IKBA; MAD-3; NFKBI
遺伝子 ID	4792
SwissProt ID	P25963
免疫原	ヒト IKB アルファの合成ペプチド

背景

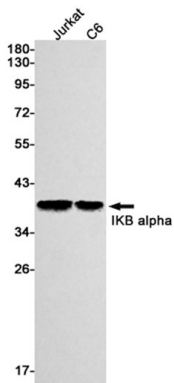
この遺伝子は、複数のアヌクリンリピートドメインを含む NF-κB 阻害因子ファミリーのメンバーをコードしています。コードされて

いるタンパク質は REL 二量体と相互作用し、炎症反応に関与する NF- κ B/REL 複合体を阻害します。コードされているタンパク質は、核局在シグナルと CRM1 を介した核外輸送を介して細胞質と核の間を移動します。この遺伝子の変異は、T 細胞免疫不全症を伴う常染色体優性遺伝性外胚葉性異形成症 (エクトデルマ・ディスプラシア・アハイドロティック) で発見されています。[RefSeq 提供、2011 年 8 月]

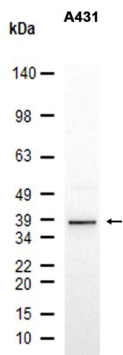
研究分野

-

画像データ



IKK アルファ抗体 (1:1000 希釈) を使用した Jurkat, C6 細胞溶解物中の IKK アルファのウェスタン ブロット検出。



AMRe87700 を 1:2000 で使用して A431 細胞抽出物をウェスタン ブロット分析しました。